



東海市・知多市病院連携等協議会だより



ー 地域医療の確保と充実のために ー

東海市・知多市病院連携等協議会の設立にあたって

会長 知多市副市長 早川豊彦

東海市と知多市による東海市・知多市病院連携等協議会を設置することができましたことは、関係各位のご理解の賜物と心より感謝申し上げます。

さて今日、全国の公立病院を取り巻く環境は、勤務医師の不足、診療報酬のマイナス改定など、一層厳しさを増しています。

東海市民病院、知多市民病院においても例外ではなく、常勤医師の不足により、東海市民病院では、呼吸器科で入院診療を休診し、知多市民病院では、産婦人科の分べんを休止している状況にあります。また、両市民病院ともに、標榜する診療科すべてに常勤医師を配置できず、地域の中核病院として救急患者の受け入れ態勢も不十分な状況にあります。

このような地域医療の要となるべき市民病院の危機的な状況を受け、昨年度、東海市・知多市医療連携等あり方検討会を開催し、この地域における医療のあり方について提言をいただきました。

提言の内容は、両市民病院の経営や施設を完全に統合し、適切な場所に適正規模の新病院を建設することが最も望ましく、建設までの過渡的な対応として、両市民病院の経営統合による医療機能の再編を早急に望むというものでした。

両市は、提言の内容を真摯に受け止め、知多半島北西部地域に必要とされる二次救急等の医療を提供できる病院を作り上げるため、両市民病院の経営統合による医療機能の再編等について具体的な協議を進めてまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

●協議会の組織

会長	早川豊彦(知多市副市長)	副会長	深谷昭夫(東海市副市長)
委員	東海市		知多市
市議会	早川彰、神野久美子、菊地隆夫、栗野文子、眞下敏彦、本田博信		近藤久義、米原洋太郎、松井卓朗、土師静男、向山孝史、竹内司郎
医療関係者	松島英夫(医師会)、早川直義(歯科医師会)、加藤徳治(薬剤師会)		野浪一道(医師会)、小森真吾(歯科医師会)、伊藤裕至(薬剤師会)
市民代表	澤木勝美(町内会長連絡協議会)、温品香奈子(保育園保護者会連合会)		川村俊五(コミュニティ連絡協議会)、浅井理穂(PTA連絡協議会)
市民病院	千木良晴ひこ(院長)		種廣健治(院長)
参与	二村雄次(愛知県病院事業庁長)、後藤秀実(名古屋大学医学部附属病院副病院長)、才藤栄一(藤田保健衛生大学病院副院長)、牧靖典(愛知県医師会理事)		

第1回 東海市・知多市病院連携等協議会

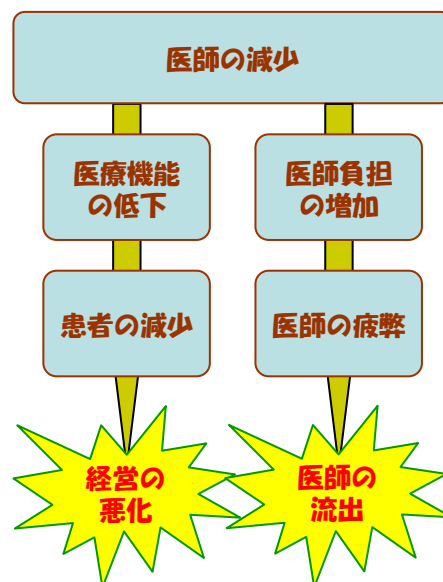
第1回の協議会を次のとおり開催します。会議は、公開を原則としていますので、傍聴にお越しく下さい。

日時 7月3日(金)

午後2時～

場所 知多市勤労文化会館

東海市民病院、知多市民病院の現状



知多半島北西部地域における公立病院のあり方について皆さんの意見をお聞かせください。

東海市・知多市
病院連携
等協議会事務局

〒478-8640 知多市新知字永井2-1(知多市民病院内)
TEL (0562)55-1155(内5222、5223)、FAX (0562)55-1291
URL <http://www.city.chita.aichi.jp/byoren/> E-mail byoren@city.chita.lg.jp